

リニア中央新幹線長野県駅(仮称)駅舎デザインに関する キーワード・モチーフ及び外観要望事項を提出しました

J R東海が建設を進めるリニア中央新幹線長野県駅(仮称)の駅舎について、長野県と飯田市はJ R東海が駅舎デザイン検討に際し参考となるキーワード・モチーフ及び外観要望事項をJ R東海へ提出しました。

【内容】

- ・長野県及び飯田市では、J R東海が駅舎デザインの検討に際し参考となるキーワード・モチーフや外観に関する要望事項を取りまとめ、J R東海へ提出しました(別紙参照)。
- ・キーワード・モチーフ等は「飯田・リニア駅前空間デザインノート」に基づき検討し、関係機関の意見を踏まえたものです。

●キーワード(地域の特徴を表現した文言)

「信州・伊那谷の風景と営み」

●モチーフ(地域の特徴を現す画像など)

「信州・伊那谷の風景」

- ・天竜川、河岸段丘、山の連なりが作る伊那谷風景の写真

「信州・伊那谷が育んだ営み」

- ・伊那谷が育んできた産業と文化の写真

●駅舎外観デザインに係る要望事項

- ・駅前広場のコンセプトや地元の要望事項等を踏まえ、周辺住民の生活環境に配慮するとともに、長野県の南の玄関口としてふさわしい佇まいとなるよう、地元と連携して外観デザインの検討に取り組まれない。
- ・駅舎外観とリニア高架橋との接続部については、調和のとれたデザインとなるよう配慮し、複数の視点場からのイメージパースを提示されたい。
- ・駅周辺からリニア車両を視認できるようにするとともに、リニア車内から伊那谷の風景を眺められるよう、ガラス等の素材を活用するなど工夫されたい。

【今後】

- ・J R東海はキーワード・モチーフ、外観要望事項を参考に複数のデザイン案を作成する予定です。
- ・複数のデザイン案から長野県及び飯田市は一つの推薦案を選定し、J R東海が最終的にデザインを決定します。

【その他】

- ・外観デザインの検討対象範囲は、駅前広場に面した駅舎北側・南側の外装部分です。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

建設部リニア整備推進局

担当: 村松、北原

電話: 026-235-7016(直通)

026-232-0111(代表) 内線 3773

FAX: 026-235-7482

E-mail: linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp

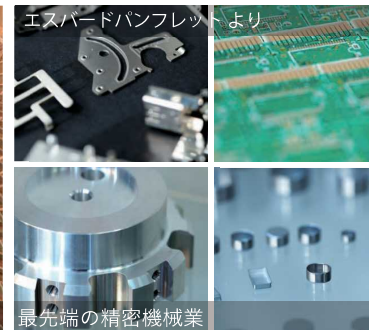
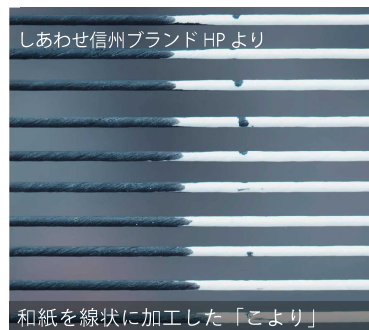
【キーワード】 信州・伊那谷の風景と営み



信州・伊那谷の 風景

結び

信州・伊那谷が育んだ 営み



駅舎外観デザインにかかる要望事項

- ① 駅前広場の整備コンセプトや地元の要望事項等を踏まえ、周辺住民の生活環境に配慮するとともに、長野県の南の玄関口としてふさわしい佇まいとなるよう、地元と連携して外観デザインの検討に取り組みたい。

- ② 駅舎外観とリニア高架橋との接続部については、調和のとれたデザインとなるよう配慮し、複数の視点場からのイメージパースを提示されたい。

- ③ 駅周辺からリニア車両を視認できるようにするとともに、リニア車両から伊那谷の風景を眺められるよう、ガラス等の素材を活用するなど工夫されたい。